

数学を通して社会を知る

—伊藤アドバイザーの授業—

12月17日（火）に本校伊藤成アドバイザーによる全校数学授業が行われました。「高校数学の世界—数学を通して社会を知る—」と題した授業では、数の不思議、日常生活で目にするかたち、動きを数学的観点からわかりやすく教えていただきました。また、急激な社会の変化とこれからの社会で必要とされる資質・能力（21世紀型能力）について深く考える貴重な時間となったようです。

3年の須賀くんは「今回、日常生活と数学の関連性についてさまざまな事を学ぶことが出来た。これからの社会はAIが身の回りに増えていく。数学的な観点から見れば新しいものの見方ができると知ったので、これからの生活に役立てたいと思った。」と感想を述べました。

